

日生劇場

おけぴ 探検 まくあい マップ♪



この『まくあい探検マップ』は「おけぴ劇場map」の日生劇場ページでもダウンロードいただけます <https://okepi.net/gmap/tt/6>

藤田俊太郎さん (演出)

12月からカンパニーみんなで階段を一步ずつ上るように稽古してまいりました。演出家冥利に尽きると言っている過ぎかもしれませんが、自信作です!

高橋一生さんについては、一生さんをよく知っている方は“極悪人の高橋一生さん”に大いに裏切られてください。はじめて劇場でお芝居を見る方は、“演劇の高橋一生さん”を大いに楽しんでください。

浦井健治さんの きじるしの王次、そしてそのお芝居は極悪人の三世次とは相反し、とてもピュアで透き通っています。きじるしの王次はこの芝居でほかの誰よりも命を、生を全うします。その演劇の潔さをぜひ体感してください。

初日前囲み取材レポートはこちら↓
<https://okepi.net/kangeki/1731>

高橋一生さんインタビューはこちら↓
<https://okepi.net/kangeki/1596>



アクリルキーホルダー
高橋一生・浦井健治
(各 800円)

さりげなく付けられる
プチサイズが嬉しい♪



Tシャツ S/M/L (各 3,000円)

表面の赤のラメプリントが素敵!
背面は和テイストのロゴ

シークレットチャーム 8種
(各 800円)

花札モチーフの可愛いチャーム。
のるかそるかの大ばくち
どれができるかは楽しみ♪

浦井健治さん (王次役)

稽古場では一生さんのたたずまい、役に対するアプローチを見学することが多かったのですが、とにかく三世次が哀れで。「この人にも、この人なりの生き方があった」、それが人間としてすごく哀しく見えたんです。そして「この人は死にたいんだ」ということ一生さんとも話をしています。井上ひさしさんが描いた極悪人の三世次の人間味をしっかりと醸し出す(高橋さんの)芝居がすごいです。その姿が刺激になり、僕のきじるしの王次は「生を担ごう」、生き急いだ人というように作りました。大立ち回りもありますのでお楽しみください。

日生劇場を ご紹介



日生劇場は1963年開場。
建築家・村野藤吾さんによる劇場で
劇場の中は壁も天井も全て曲面!
芸術品のようなこの劇場は
現代ではもはや再現不可能!

螺旋階段も
素敵!



おけぴ会員オススメ 壁のタイル

海をイメージしたような壁が
とても美しく見惚れてしまいます
(手作業で埋め込まれた
ガラスのタイル)



おけぴ会員オススメ 天井のアコヤ貝

劇場の天井にはアコヤ貝が
使われています。
内装も楽しめる素敵な劇場です
(劇場建設のために淡路島から
取り寄せられた2万枚のアコヤ貝)



おけぴ会員オススメ 劇場内に椅子が多い

ロビーに椅子が
たくさん配置されているので、
幕間もゆったりできるのが
魅力のひとつだと思います

シェイクスピア作品 全37作品 いくつ見つけられ ましたか?

高橋一生さん (三世次役)

公演プログラム (2,000円)

劇中、どの場面でもどの作品が使われているかの
一覧表も必見! キャストへの質問は
「もしも○○がなかったら…あなたの必需品は?」
(皆さんの答えも面白いですよ!)



ジョン王	タイタス・アンドロニカス	オセロー
ヘンリー四世 第1部	ロミオとジュリエット	リア王
ヘンリー四世 第2部	ジュリアス・シーザー	マクベス
ヘンリー六世 第1部	ハムレット	アントニーとクレオパトラ
ヘンリー六世 第2部	トロイラスとクレシダ	コリオレーナス
ヘンリー六世 第3部	十二夜	冬物語
リチャード二世	終わりよければ全てよし	ウィンザーの陽気な女房たち
リチャード三世	テンペスト	シンペリン
アテネのタイモン	ペリクリーズ	恋の骨折り損
間違いの喜劇	ヴェローナの二紳士	じゃじゃ馬ならし

トイレをCheck!

- 1階は舞台下手側、GC階は下手側、2階は下手側にあります
- 1階、GC階、2階にあります

- 客席2階ロビー上
- 客席2階ロビー
- 客席GC席階ロビー
- 客席1階ロビー
- 中2階ロビー
- ピロティ(劇場入口階)

